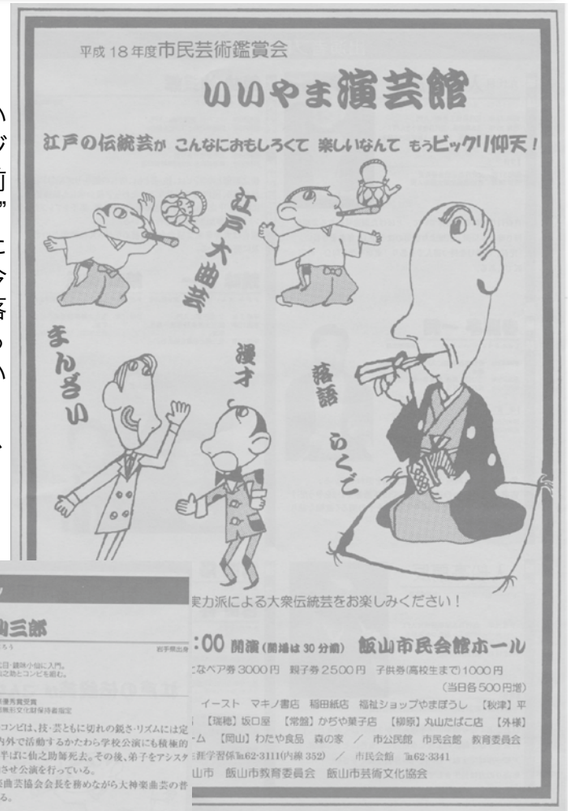
市民芸術鑑賞会“いいやま演芸館”開催迫る！

平成18年度市民芸術鑑賞会

”いいやま演芸館”がいよいよ開催されます。例年ミュージカルを手掛けてきましたが、前回の青少年芸術鑑賞会”東日流”で三味線など伝統演芸を催したところ大変好評でしたので、今回も日本の伝統演芸である、落語・曲芸・漫才でご家族そろって楽しんでいただければと思います。

気持ちがリフレッシュされ、活力がアップしますよ！

ご期待ください！



と　き
１０月２９日（日）
午後２：００開演
（会場は３０分前）

ところ
飯山市民会館ホール

前売り券

一般券	２０００円
おとなペア券	３０００円
親子券	２５００円
子ども券（高校生まで）	１０００円

（当日各５００円増）

お早めにお買い求めください。

飯山市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係　☎62－3111 内線 351

生涯学習のマスコット
“マナビィ”

教育委員会事務局
生涯学習課
電話 62-3111
内線 351

青少年育成対策

児童生徒・青少年にかかわる問題は、少子高齢化問題と符合したかのように、最近特に社会問題化してきています。対岸の火事と言ってはおられません。

「どの子も育つ　環境しだい」（才能教育　故鈴木慎一先生）といいますが、子ども・青少年が育つ「環境づくり」は、大人（家庭・学校・地域）の責務です。

飯山市では、青少年問題を市政の重要問題の一つとしてとらえ、家庭・学校・職場・地域社会等の各分野が、その果すべき能力・役割・責任を改めて確認し、相互の連携と協調を図りながら青少年の健全育成・非行防止に努め、青少年の若々しい情熱とエネルギーを地域住民とともに、豊かでうるおいのある生活と活力ある地域社会の建設に向かって発揮できるよう、総合的な青少年対策を推進するため青少年対策本部を設置しています。

青少年育成国民会議がスタートして、今年は40年になります。市民会議は、「青少年が日常の生活を送る地域社会において、日常的・恒常的な育成運動を推進することが重要かつ有効である」ことから設置され、組織し推進してきています。飯山市では、市内の約40の各団体・関係機関と連絡連携して、市民の総意を結集し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的として事業を行っています。

市青少年育成補導センターは、少年を非行から守り、その善導を図るために、各関係機関等の協力を得て、お互いに連絡調整を図りながら少年補導についての諸活動を総合的・計画的に推進する活動の拠点として設置されています。補導活動自体は、各地区区長会や学校から推薦された補導員（会）で行っております。

青少年の健全育成は、行政による積極的な推進とともに、青少年をとりまく地域住民が自分たちの手で地域の青少年を健全に育てていくという観点に立脚し、子ども会育成会（平成7年より「飯山市子ども会育成連絡協議会」と称す）を発足させ、活動しています。（市は、昭和47年から）

今号では、飯山市青少年育成対策の組織と事業内容の概略等についてお知らせいたします。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

飯山市青少年健全育成対策組織

【飯山市青少年対策本部】

本部長は市長。副本部長は助役・教育長、事務局長・生涯学習課長。対策立案推進本部。

【飯山市青少年育成市民会議】

会長は、市長。目的に賛同する団体・機関が会員・構成団体。事業等は、常任理事（会長・区長協議会長・補導員会長・子ども会育成連絡協議会長・飯山少年友の会長・市ＰＴＡ連合会長・市公民館長・市小中学校長会長）会で審議され実施となります。「いいやま共育フェスティバル」（青少年健全育成住民大会）の企画運営や青少年育成や指導で功績ある方々への「市民会議会長表彰」等。

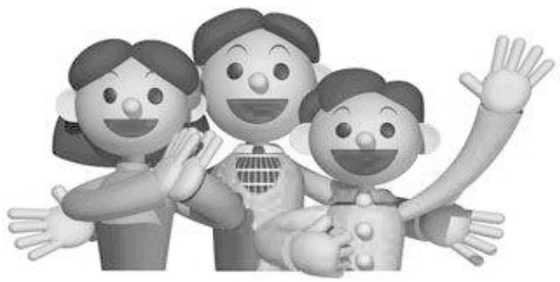
【飯山市青少年育成補導員会】

主として小学校区ごとの班で活動。青少年に有害な環境浄化のためのチェック活動・店舗への協力依頼、非行防止のための街頭補導活動や「愛の声がけ」活動等。各地で青少年が関わる事件や犯罪の多発・多様化。防犯対策が課題。

【飯山市子ども会育成連絡協議会】

地区では、「子ども育成会・育成会」という組織。未成熟である子どもの自主的な集団活動を守り、育てるための諸条件を整備する大人の責任や熱意が要求されます。集落ごとの単位子ども会、地区の地区子ども会がある。リーダーとなる中学生の育成が課題。そのためにも「育てる大人」の意識改革が急務。

《事務局は、いずれも生涯学習係》



飯山市教育委員会事務局
生涯学習課生涯学習係
☎62-3111
内線352
FAX62-5990